



生きていくために必須不可欠な呼吸循環器系、それを制御する神経機構、末梢から中枢、特に延髄の孤束核や三叉神経脊髄路核への情報伝達機構の解明は、喘息や鼻アレルギーなどの呼吸器疾患、高血圧や不整脈等の循環器病態に対する、治療や病態改善へのヒントになると考えています。電気生理学的手法を技術的な強みとしながら、病態生理学的な研究だけでなく、冬眠のメカニズム探求にも興味を持ち、また、ウマの呼吸及び脚部状態を非接触的にモニターするシステムの開発、医薬品の安全性薬理研究にも携わっています。

*Let me know what you think !*